

# 1次方程式の利用

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 名前

/ 6

- ① みかんと子どもたちに分けるのに、1人に4個ずつ分けると7個あまり、5個ずつ分けると18個たりない。子どもの人数とみかんの個数を求めなさい。

子ども

人

みかん

個

- ② 鉛筆を子どもたちに配るのに、1人に5本ずつ配ると20本あまり、6本ずつ配ると11本たりない。子どもの人数と鉛筆の本数を求めなさい。

子ども

人

鉛筆

本

- ③ いちごを子どもたちに分けるのに、1人に7個ずつ分けると20個あまり、8個ずつ分けると7個たりない。子どもの人数といちごの個数を求めなさい。

子ども

人

いちご

個

# 1次方程式の利用

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 名前

/ 6

- ① みかんと子どもたちに分けるのに、1人に4個ずつ分けると7個あまり、5個ずつ分けると18個たりない。子どもの人数とみかんの個数を求めなさい。

子どもの人数を $x$ 人とする

みかんの個数について1次方程式をつくると、 $4x+7=5x-18$

これを解いて、 $x=25$

みかんの個数は  $4 \times 25 + 7 = 107$  より 107個

子ども

25

人

みかん

107

個

- ② 鉛筆を子どもたちに配るのに、1人に5本ずつ配ると20本あまり、6本ずつ配ると11本たりない。子どもの人数と鉛筆の本数を求めなさい。

子どもの人数を $x$ 人とする

鉛筆の本数について1次方程式をつくると、 $5x+20=6x-11$

これを解いて、 $x=31$

鉛筆の本数は  $5 \times 31 + 20 = 175$  より 175本

子ども

31

人

鉛筆

175

本

- ③ いちごを子どもたちに分けるのに、1人に7個ずつ分けると20個あまり、8個ずつ分けると7個たりない。子どもの人数といちごの個数を求めなさい。

子どもの人数を $x$ 人とする

いちごの個数について1次方程式をつくると、 $7x+20=8x-7$

これを解いて、 $x=27$

いちごの個数は  $7 \times 27 + 20 = 209$  より 209個

子ども

27

人

いちご

209

個